

「災害に強いまち・西条」の実現をめざして

西条市防災対策研究協議会を設立しました

当市では平成16年9月の台風21号襲来に伴う山津波等により、5人の方々の尊い命が失われて以降、「死ぬな、逃げろ、助けろ」を合言葉に、防災士の育成や自主防災組織の結成促進、すべての小学6年生を対象に防災教育を行う「12歳教育推進事業」などに取り組んできました。

今後30年以内には60パーセント程度の確率で、東南海・南海地震の発生が想定されていることから、引き続き、防災・減災対策の強化に取り組む必要があると考えています。こうした中、7月27日、地域特性を活かした災害に強いまちづくりを検討するために、防災・減災対策の研究者及び防災関連機関の関係者で構成する「西条市防災対策研究協議会」を設立しました。

この協議会の委員に、香川高等専門学校や京都大学防災研究所、独立行政



▲防災への思いを語る伊藤市長

法人港湾空港技術研究所、愛媛大学防

災情報研究センター、東京海洋大学等から、津波、液状化、地質学、エネルギー等の研究者を、また、5月に災害応援協定を締結した福島県相馬市の防災担当者、自衛隊員等災害現場での活動経験を持つ専門家などにご就任いただきました。

今後、協議会では、平成16年災害から取り組んで来た防災・減災対策の検証や東日本大震災の教訓を踏まえた専門的知見を取り入れ、中央防災会議や県の被害想定をも参考にして、地域防災計画の見直しや今後の新たな防災・減災事業の推進に取り組んでいきます。また、消防団員や防災士、自治会関係者等、防災・減災に携わっておられる方々にも協議会にご参加いただき、そうした方々のご意見も広く聞きながら、研究を進めていきます。協議会を通して、東日本大震災の教

訓を踏まえたご提言をいただき、当市の地域特性を踏まえた新たな防災・減災対策に取り組み、「災害に強いまち・西条」を実現したいと考えています。なお、協議会は、平成24・25年度で、計6回の開催を予定しています。

■問合せ 市庁舎本館 危機管理課
TEL 0897-521281

西条市防災対策協議会委員一覧 (敬称略)

氏名	役職等	専門分野等
嘉門雅史	香川高等専門学校校長、 京都大学名誉教授	地盤工学
小林正美	京都大学大学院 地球環境学堂教授	都市防災
井合 進	京都大学防災研究所 地盤災害研究部門教授	地盤防災解析
高橋治郎	愛媛大学防災情報研究センター 副センター長	地質学
板屋英治	愛媛大学防災情報研究センター 副センター長	洪水・土砂災害
富田孝史	(独)港湾空港技術研究所 副センター長	津波工学
川名優孝	東京海洋大学准教授	エネルギー
宮崎富由	相馬市地域対策室室長	地域防災
成本由志	陸上自衛隊松山駐屯地 第14特科隊第1中隊長	災害派遣
奥田博子	国立保健医療科学院 生涯健康研究部 上席主任研究官	健康危機管理

※陸上自衛隊松山駐屯地 第14特科隊第1中隊長 成本由志氏は、8月1日付の人事で、西 淳亀氏に変更。



▲西条市の防災・減災対策の検証や研究を進める協議会